

『オール沖縄』と連帯し

神奈川集会

アジアの平和をめざす

沖縄からの訴え

仲里 利信さん 元 沖縄県議会議員 元 自民党県連顧問

山城 博治さん 沖縄平和運動センター議長

琉球舞踊 (演目) 四竹 (よつだけ) 繁盛・鳩間節 (はんじょうはとまぶし)
貫花 (ぬちばな) 民茶前 (たんちやめえ)

午後6時～琉球舞踊

4月21日(月) 午後6時30分 開会

かながわ県民センター 2階ホール

(横浜駅西口5分) 参加資料代 500円

主催 沖縄と連帯する神奈川集会実行委員会

集会呼びかけ・賛同人

- | | |
|-------|-------------------------------|
| 川平 朝清 | 東京沖縄県人会名誉会長 |
| 仲宗根 保 | 鶴見区・元コザ市安慶田青年会長 |
| 比嘉 孝 | 川崎区・(株)南栄工業会長 |
| 二見 昇 | 基地撤去をめざす県央共闘会議代表 |
| 大波 修二 | 厚木基地爆音防止期成同盟委員長 |
| 呉東 正彦 | 原子力空母の横須賀母港問題
を考える市民の会共同代表 |
| 小原 慎一 | 神奈川平和運動センター事務局長 |
| 久保 新一 | 関東学院大学名誉教授 |
| 原田 章弘 | 広範な国民連合・神奈川共同代表 |

(裏面に続く)

いま、沖縄では「地殻変動」とも言うべき大きな変化が進んでいます。県民が尊厳をかけて争った名護市長選挙では、自民党を離党した元県議会議員長や西銘県政の副知事など、様々な立場にある多くの人々が稲嶺市長を応援して安倍政権の圧力を跳ね返しました。米軍基地強化に反対する『オール沖縄』は生きています。

こうした背景には沖縄県民の深刻な危機感があります。安倍政権は、米国のアジア・リバランス戦略に縛られ、集团的自衛権行使容認などを強引にすすめて、日米同盟強化、軍備拡張政策に走っています。沖縄は対中国の最前線に立たされることになり、太平洋戦争で「本土防衛」の地上戦を強いられた県民は耐え難い思いです。

「オール沖縄」の意思を示した「建白書」は「米軍はいまだ占領地でもあるかのごとく傍若無人に振る舞っている」と「主権国家日本のあり方」を問いました。沖縄を孤立させず怒りを共有し共に闘い、対米従属から脱却し、近隣アジア諸国と平和的に共存、繁栄する日本をめざしましょう。安倍政権の危険な目論見を阻止するため、本土で広範な世論形成と運動を展開しましょう。